

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名 アクション・ニューブリッド	投球者 徳江 和則	センター 平和島スターボウル
RG 2.450	△RG 0.057	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール

テストボール

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 **5 1/4** インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

番

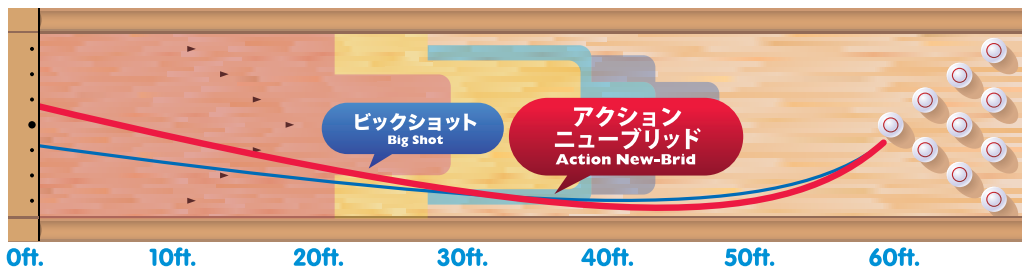
比較対照ボール：ビックショット

フレアーの幅 インチ

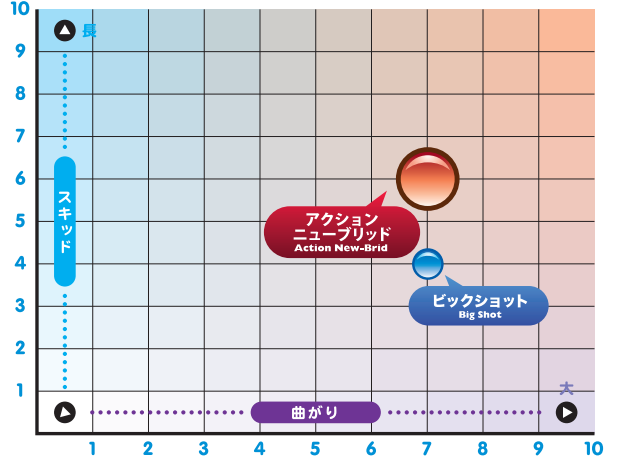
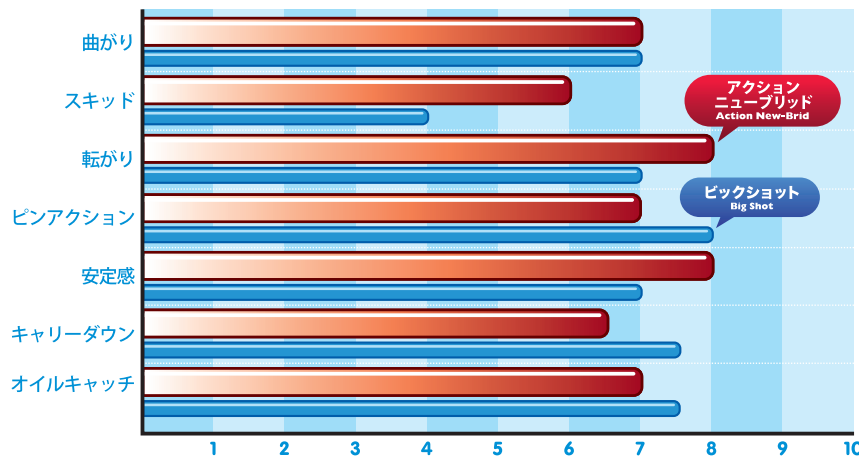
PAPからピンとの距離 **5 1/4** インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- パフ



レーンコンディション	バックエンドリアクション	レンジス
Light Oil	Smooth	Early Roll
Light to Medium	Smooth to Arc	Early to Med
Medium Oil	Arc	Med-Lane
Medium to Heavy	Arc to Sharp	Med to Late
Heavy Oil	Sharp Angle	Late Roll

ボールの評価

コロンビア社買収騒動から長い沈黙を破り、米国エボナイト社のカバーストックを纏い「優勝請負ボール」を継承するに相応しいスペックでアクション・ニューブリッドの発売です。このボールはアクションシリーズを原型にして、米国エボナイトのコア及びカバーストックのテクノロジーが新たに注がれています。この性能は、テストボールの段階でのオイル上の安定感とバックエンドリアクションは、はるかに私達の想像を超えるものであり、爆発的な人気を誇るボールだと確信しています。投球したイメージは、ハイポリッシュされた表面加工からは考えられないほど心地よいスキッド感の中にキャッチ力を感じ、オイル上を抜けてからのドライゾーンでの過激な反応は目を瞠るものがあります。大抵このようなスペックに仕上げると、曲がったり曲がらなかったりの「ジャジャ馬」のような暴れる性能になりやすいのですが、カバーストックの強さが成し遂げられる奇跡的パフォーマンスがその暴れ感を最小限に抑えることを可能にしています。テストボールの段階で、相模原パークレーンズ専属 ABS 契約真野善久プロがパーフェクトゲーム達成の報告を受けています。テスター満場一致で発売されるアクション・ニューブリッドは米国エボナイトのテクノロジーを受け、皆さんを奇跡的なパフォーマンスと「優勝請負ボール」の新たな一人として導いてくれることでしょう。

特記事項

コロンビアブランドの第一弾は走って切れるバージョン。ドライゾーンでの反応の良さとポケットへの進入角度の鋭さが光る逸品です。